

国民健康保険料の引き下げを求める陳情署名

札幌市議会議長
鈴木 健雄 様

《陳情趣旨》

国民健康保険は、市民世帯の31%に当たる29万6千世帯（45万人）が加入する保険制度です。加入者は低所得者が多く、所得ゼロ、不明世帯が29%・8.5万世帯であり、国の法定軽減制度該当者（2割・5割・7割軽減）は70%にもなります。札幌市独自の申請減免（所得激減減免等）の該当者も1万世帯（H26年度）います。

低所得者が大半をしめているにも関わらず、国民健康保険料は大変高く、多くの国保加入者が納付困難な状況に陥っています。1世帯保険料は年収の10%を超え、協会けんぽと比べても、2倍の高さです。支払い困難になる要因は、所得が減っているのに、保険料が一世帯平均15万1543円と高く設定されているために高すぎて支払えないのです。

国は保険者支援金として、札幌市に2015年度44億円配分していますが、市の持ち出し分の軽減に使い、保険料の引き下げに使おうとしていません。2016年度分として45億円が支援金として配分される予定です。高すぎる保険料引き下げに活用すべきではないでしょうか。暮らしを圧迫する程の高すぎる国保料を引き下げ、払える保険料にしてください。

《陳情項目》

1. 国民健康保険料の引き下げを行い、払える国保料にすること。

氏名	住所

取り扱い団体

<よびかけ団体>

札幌市の高すぎる国保料を引き下げる会

連絡先：札幌社会保障推進協議会

電話：823-0867 FAX：821-3701

白石区菊水3条3丁目 井上ビル 北海道勤医協内

ご記入いただいた氏名・住所などの個人情報、陳情目的以外に使用いたしません